

Rano

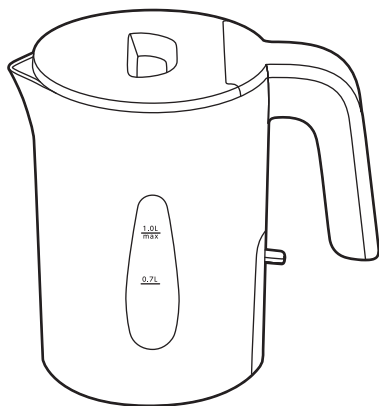
品番	MMJ-0674
型番	MAK-555

ラノー 電気ケトル1.0L

取扱説明書

保証書付 裏表紙に
あります

この度は、お買い求め頂きまして
誠にありがとうございました。
ご使用前に取扱説明書をよく
お読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は使用者が
いつでも見られるところに必ず
保管してください。



仕 様

品 番	MMJ-0674
型 番	MAK-555
品 名	ラノー 電気ケトル1.0L
定 格	AC100V-550W (50/60Hz)
コードの長さ	約1.1m
外 形 寸 法	約(幅)205×(奥行)130×(高さ)210mm
総 重 量	約590g
定 格 容 量	約1.0L

安全上のご注意 (必ずお守りください)

本製品は一般家庭用です。業務用として使用しないでください。

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危険や損害を防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	誤った取り扱いをすると、「軽傷を負う可能性または家屋・家財などの損害の可能性が想定される」内容です。

禁止図記号	指示図記号	注意図記号
      してはいけない 「禁止」内容です。	  実行しなければ ならない「指示」 内容です。	  「警告や注意を促す」 内容です。 (本体に表示)

警告



使用を
中止する

異常・故障時にはただちに使用を中止、修理点検を依頼する。

火災、感電、けがの恐れがあります。お買い上げの販売店または、当社に点検・修理を依頼してください。

《異常・故障例》

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 電源コードを折り曲げると通電したりしなかったりする。
- いつもより異常に熱い、こげ臭い。
- 触れるとビリビリ電気を感ずる。



分解禁止

修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造は行わない。

発火したり、異常動作してけがをする恐れがあります。



単独使用

定格15A以上のコンセントを単独で使う。

コンセントを他の器具と同時に使ったり、容量不足の延長コードを使うと火災や感電の原因になります。

警告

 禁止 本体を転倒させない。 湯が流れ出て、やけどやけがをする恐れがあります。 本製品には、転倒時のお湯漏れ防止機能が付いていません。転倒時に多量の湯がこぼれる場合があります。	 接触禁止 使用中・使用後しばらくは高温部に触れない。 湯を沸かしたときは、本体側面が高温(約80℃)になります。また、接続プラグは高温になります。触れるとやけどをします。
 禁止 AC100V以外で使用しない。 火災や感電の原因になります。	 禁止 最高水位を超える水を入れない。 湯がふきこぼれて、やけどをする恐れがあります。
 禁止 傾けたり、ゆすったり、フタを持って移動したりしない。 湯が流れ出て、やけどをする恐れがあります。	 禁止 子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。 やけど、感電、けがをする恐れがあります。
 禁止 電源スタンドを水につけたり、水をかけたりしない。 ショート、感電の恐れがあります。	 禁止 フタを勢いよく閉めない。 湯がふきこぼれて、やけどをする恐れがあります。
 禁止 電源スタンドのジャックに金属ピンやゴミを付着させない。 感電やショートによる火災や接触不良による故障の原因になります。	 フタを閉める フタを確実に閉める。 フタが閉まっていないと、沸とうしても電源が切れません。また、やけどや故障の原因になります。
 なめさせない 電源スタンドのジャックをなめさせない。 乳幼児やペットが誤ってなめないように注意してください。感電やけがの原因になります。	 接触禁止 注ぎ口に手をかざしたり、蒸気に触れたり、顔を近づけたりしない。 やけどをする恐れがあります。特に幼児には触れさせないでください。
 禁止 湯沸し中はフタを開けたり、給水したり、湯を注がない。 湯が飛び散り、やけどをする恐れがあります。	 ふさがない 使用中、ふきんなどで注ぎ口ふさがない。 湯がふきこぼれて、やけどをする恐れがあります。

警告



プラグを
抜く

異常が生じた場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電、発火の恐れがあります。



使用禁止

傷んだ電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるいコンセントは使用しない。
感電、ショート、発火の原因になります。



ほこりを取る

電源プラグにほこりや汚れが付着している場合はよくふき取る。
火災の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり束ねたりしない。また、電源コードに重いものを載せたり、挟み込んだりしない。
電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。



確実に
差し込む

電源プラグは、コンセントの奥までしっかり差し込む。
感電、ショート、発煙、発火の原因になります。



取り付ける

フィルターを必ず取り付ける。
フィルターが取り付けられていないと、沸とうしても電源が切れなかったり、電源が切れにくくなったりします。



禁止

タコ足配線をしない。
コンセントを他の器具と同時に使ったり、容量不足の延長コードを使うと、火災や感電の原因になります。



使用禁止

次のような場所では使用しない。

- 乳幼児の手の届くところ
転倒や落下により、湯が流れ出し、やけどやけがをする恐れがあります。
- 不安定な場所
転倒や落下により、やけどやけがをする原因になります。
- 熱に弱い数物の上
畳、じゅうたん、テーブルクロスなどの上で使用しないでください。
火災の原因になります。
- カーテンなどの燃えやすいものの近く
火災やけがの原因になります。
- 壁や家具の近く、棚の中
蒸気や熱で壁や家具を傷め、変色・変形・火災の原因になります。
- ぬれた場所
ショート・感電の恐れがあります。
- 直火（ガスコンロやストーブなど）や電気ヒーターなどの上や熱源の近く
熱による本体の損傷や火災の原因になります。



⚠ 注意

 禁止 落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えない。 破損して感電やけが、やけどをする恐れがあります。	 専用 電源スタンドは専用です。他のものは使わない。 また、電源スタンドを他の機器に使わない。 発火、故障などの原因になります。
 禁止 本体や電源スタンドに亀裂が生じた場合は、使用しない。 破損して感電やけが、やけどをする恐れがあります。	 プラグを抜く 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。 けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。
 確実にのせる 本体は電源スタンドの中央に確実にのせる。 転倒によるやけどや、接触不良による故障の原因になります。	 高温部に近づけない 電源コードを熱源など高温部に近づけない。 コードの被覆が溶けて絶縁不良になる恐れがあります。
 プラグを持って抜く 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートして発火することがあります。	 禁止 牛乳や酒、コーヒー、お茶など水以外のものを入れて沸かさない。 沸き過ぎによるやけどや、こげつき、変色、異臭、腐食の原因になります。
 ぬれ手禁止 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。 感電やけがをすることがあります。	 禁止 本体に氷を入れて保冷用として使わない。 結露による感電の恐れがあります。
 ハンドルを持つ 本体を持ち運ぶときは、フタを閉めハンドルを持つ。 落下や湯がこぼれて、けがややけどをする原因になります。	 禁止 本体に水を入れたまま放置しない。残り湯は捨てる。 故障や変色、異臭の原因になります。
 禁止 業務用として使わない。 故障の原因になります。	 禁止 空だきをしない。 水が入っていないときは通電させないでください。故障の原因になります。

⚠ 注意



冷めてから

お手入れは冷めてから行う。
高温部に触れ、やけどをする
恐れがあります。



禁止

本体内部は洗剤を使って洗
わない。
異臭の原因になります。



禁止

食器洗い乾燥機や食器乾燥
器で洗わない。乾燥させない。
故障の原因になります。



丸洗い禁止

丸洗いしたり、接続部に水を
入れたりしない。
漏電による感電や故障の原
因になります。



お手入れする

ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用した場合は、よりこまめにお手入れする。

本体内側やヒーターにミネラル分などが付着しやすくなります。

ご使用前に注意とお願い

- 本製品は転倒時湯漏れ防止機能が付いていません。

転倒時に多量の湯がこぼれる場合があります。

※やけどやけがをする恐れがあります。

- 本製品は水を沸かすためのものです。

水以外は沸かさないでください。

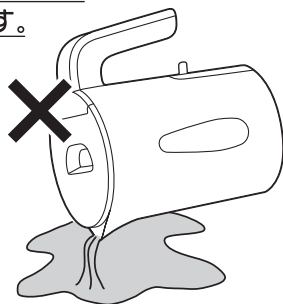
※故障や異臭の原因になります。

- 本製品は保温機能がありません。

※必要なときに沸かしてください。

- 乳幼児の手の届くところで使わないでください。

※転倒や落下により、湯が流れ出し、
やけどやけがをする恐れがあります。



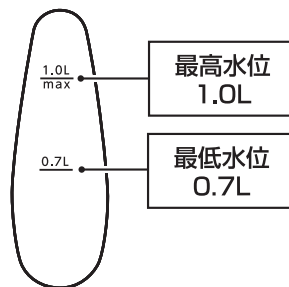
- 湯を沸かすときは、フタを必ず閉めてください。

※フタが開いていると、沸とうしても電源が切れません。

※転倒時に湯が多量にこぼれ、やけどをする原因になります。

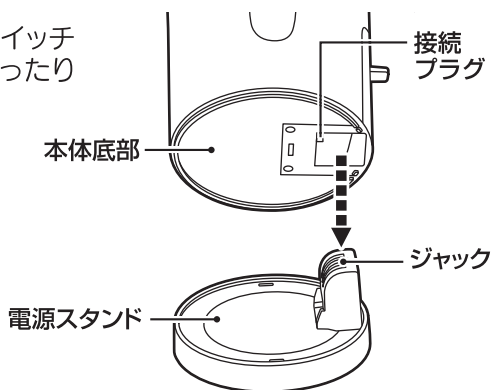
- 本体の最低水位から最高水位の範囲で湯を沸かしてください。

※空だき防止機能が働き電源が切れたり、湯があふれたりして、故障や、やけどをする原因になります。



- 本体底部の接続プラグと電源スタンドのジャックを確実に接触させてください。

※接続が不十分な場合、電源スイッチが入らなかったり、切れなかったりします。



- 長時間お使いにならない場合は、お手入れの後、本体内側に水分が残らないように十分に乾燥させてから保管してください。

※においや腐食の原因になります。

ご使用前に注意とお願い (つづき)

- 長期間清潔にお使いいただくために、定期的にお手入れをしてください。
- 初めて使うときは、本体内部を水またはぬるま湯でよくすすいでください。
※湯がにおうときがありますが、ご使用とともになくなります。
- 本体内の汚れや、においが気になるときは、クエン酸と重曹を加えて沸かしてください。

1. 本体に水を入れ、クエン酸と重曹を加えます。

- ① 本体に最高水位(1.0L)まで水を入れます。
- ② クエン酸を約6gと重曹を約4g加え、かき混ぜます。(泡が出ます)

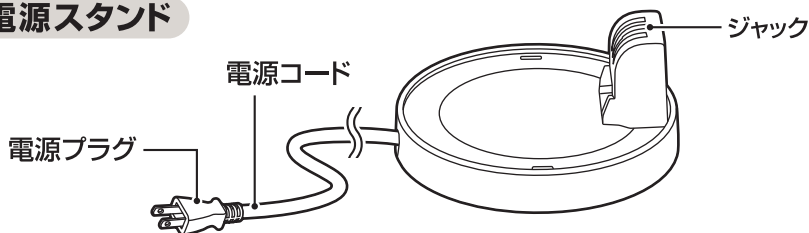
2. 正しい使い方の3・4を行います。

3. 湯を捨てます。

- ① 本体を電源スタンドからはずします。
- ② フタを開けて、湯を捨てます。
- ③ 本体内側を水ですすぎます。
- ④ 本体が冷めたら、本体の内側をキッチンペーパーやティシュペーパーでふき取ります。

各部の名称

電源スタンド



各部の名称

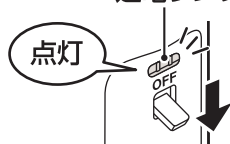
本体

フタ

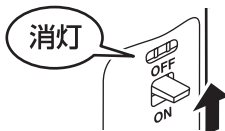
電源スイッチ

- 電源を入れる
電源スイッチを下げる
通電ランプ点灯

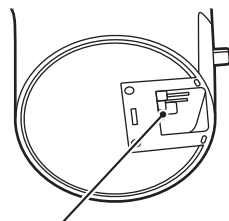
通電ランプ



- 電源を切る
電源スイッチを上げる
通電ランプ消灯



本体底部



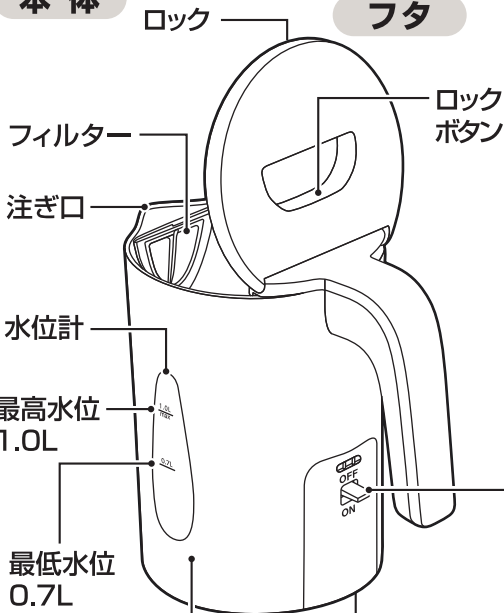
接続プラグ

使用後しばらくは高温になっています。
触れないでください。

ヒーター部

ヒーター

使用中、使用後しばらくは高温になっています。
触れないでください。



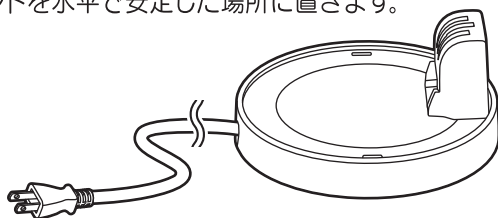
本体側面

湯を沸かしたときは、
本体表面が高温
(約80℃)になります。

正しい使い方

1. 電源プラグをコンセントに差し込む

- ① 本体を電源スタンドからはずします。
- ② 電源スタンドを水平で安定した場所に置きます。

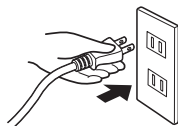


安定した場所に置く

- 電源スタンドを安定させるため、必ず電源コードを電源コード取り出し口から出してください。
- 幼児の手の届くところで使わないでください。

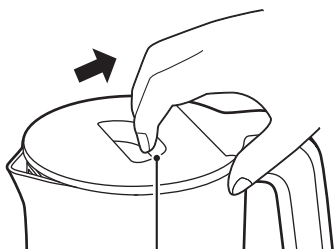
- ③ 電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 電源はAC100Vで、定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。

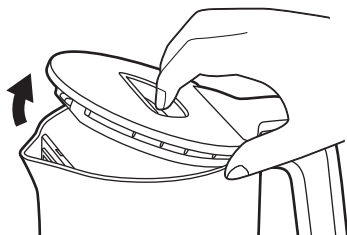


2. 本体に水を入れる

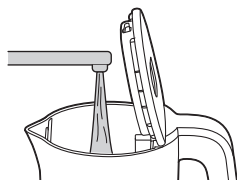
- ① ロックボタンを押してロックを解除し、フタを開けます。



ロックボタン

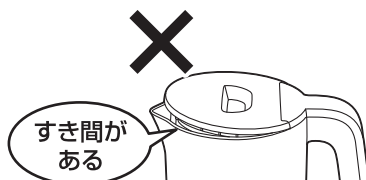
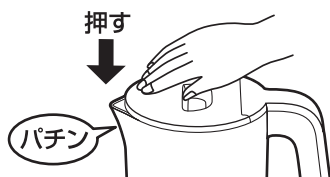


②必要な量の水を入れます。(0.7L～1.0L)



- 最低水位以下の水量で沸かさないでください。空だき防止機能が働いて自動的に電源が切れることがあります。
- 最高水位以上の水量で沸かさないでください。注ぎ口から湯があふれ出す恐れがあります。
- 保温機能がありませんので、必要な量だけ沸かしてください。

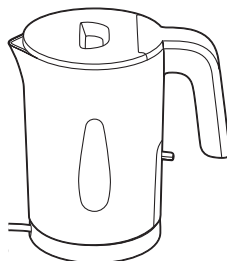
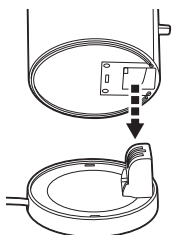
③フタを確実に閉めます。



- フタが開いていると、沸とうしても電源が切れません。また、転倒時にフタが開いて湯が流れ出て危険です。必ず閉めてください。
- フタのロックが掛かっていることを確認してください。

3.本体を電源スタンドにのせる

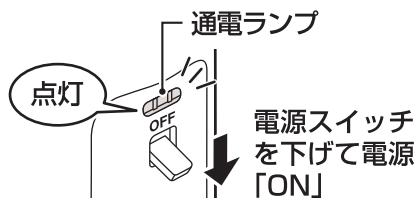
○本体底部にある接続プラグと、電源スタンドのジャックをあわせて接続します。



正しい使い方 (つづき)

4. 電源スイッチをONにする

- 電源スイッチを「ON」にします。
通電ランプが点灯します。

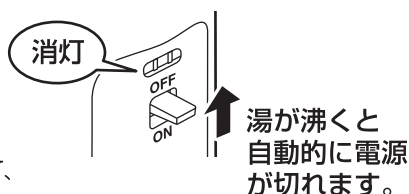


5. 湯が沸いて電源が切れる

- 湯が沸くと自動的に電源が切れます。
電源スイッチが「OFF」の状態に戻り、
通電ランプが消灯します。

湯沸し時間の目安(水温20℃)	
1.0L	約 8 分

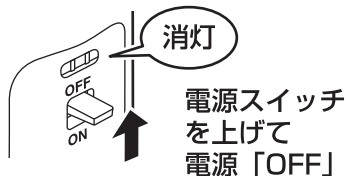
※水温・水量・室温などの条件によって、
湯沸かしの時間は異なります。



途中で電源を切るときは(異常が起きたときなど)

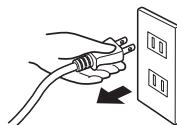
- 電源スイッチを「OFF」にします。

※通電ランプが消灯したことを
確認してください。



- 電源プラグをコンセントから
抜きます。

※通電ランプが消灯したことを
確認してください。



6.湯を注ぐ

- ①フタが確実に閉まっているか確認します。
- ②本体を電源スタンドから持ち上げます。
- ③本体を傾けて湯を注ぎます。

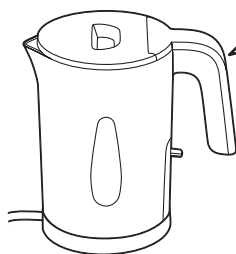


- 沸とう状態がおさまってから注いでください。
- 本体底部はあまり熱くなりませんが、接続プラグ(特にプラグピン)が高温になります。触らないでください。また、ビニール製のテーブルクロスなど熱に弱いものの上に置かないでください。

連続して湯を沸かすときは

○本体に水を入れ、5分程度本体が冷めるまで待ちます。その後、電源スイッチを「ON」にします。

- 連続して湯沸しすると電源スイッチ付近が高温になります。必ず一旦、本体を冷ましてください。



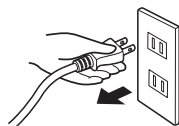
5分程度
待つ

正しい使い方 (つづき)

6.使用後

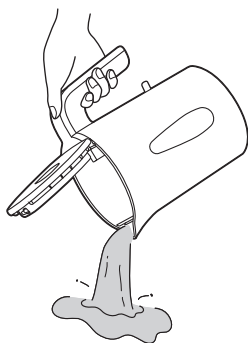
①電源プラグをコンセントから抜きます。

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
やけどやけが、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。



②残り湯を捨てます。

③本体が冷めたら、本体内側の水分をふき取ります。



- 残り湯は捨ててください。放置すると変色・腐食の原因になります。
- 残り湯を流し台に捨てるときはゆっくりと流してください。湯が跳ね返りやけどをする恐れがあります。
- やけどに注意してください。
- 水分が残ったまま放置すると、においや熱板にサビが発生する原因になります。

お手入れ方法

- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。
- 本体の丸洗いは絶対にしないでください。
- 本体内側に洗剤は使わないでください。
- 金属たわしや磨き粉、ベンジン、シンナー、アルコール、クレンザー、漂白剤などは使用しないでください。
- 食器洗い乾燥機・食器乾燥器に入れて洗ったり、乾燥させないでください。

【本体外側・フタ・電源スタンド】

○水を含ませ固く絞った柔らかい布などで汚れをふき取ります。

- 汚れがひどい場合は
うすめた台所用合成洗剤(中性)
を含ませ、固く絞った柔らかい
布で汚れをふき取った後、乾い
た布で洗剤をふき取ります。

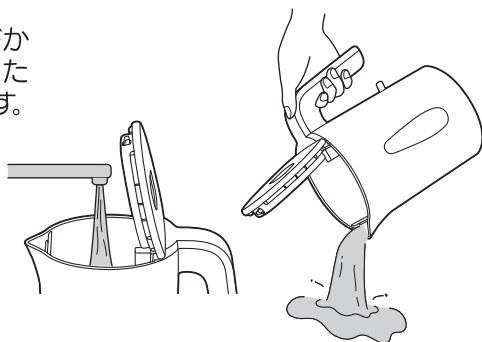
- 電源プラグにほこりや汚れが付
着している場合はよくふき取っ
てください。



【本体内側】

○電源スイッチなど外側に水がか
からないようにすすぎ、乾いた
布で水分を十分にふき取ります。

- 洗剤を使わないでください。
異臭の原因になります。



お手入れ方法(つづき)

こんなときは

- 沸かした湯に白やキラキラした浮遊物がある。
 - 赤サビ状の斑点(もらいサビ)がついた。
 - 乳白色、黒点、虹色などに変色した。
 - 内側の表面がザラザラしている。
- アルカリイオン水やミネラルウォーターのご使用や水道水の水質によって、ご使用にともない本体内側に水あかが付着します。これはミネラル分などの作用によるもので衛生上問題ありません。汚れがひどくなったらクエン酸洗浄をしてください。
- アルカリイオン水やミネラルウォーターをご使用の場合は特に汚れやすくなります。定期的にクエン酸洗浄でお手入れをすることをおすすめ致します。

クエン酸洗浄

※クエン酸は薬局などでお求めになれます。
(クエン酸は食品添加物なので食品衛生上無害です。)

※重曹を少量加えると効果的です。

1.本体に水を入れ、クエン酸を加えます。

- ① 本体に最高水位(1.0L)まで水を入れます。
- ② クエン酸を約10g加え、かき混ぜます。

● 最高水位以上の水を入れないでください。

2.正しい使い方の3・4を行います。

- ① フタを確実に閉めます。
- ② 本体を電源スタンドにのせ電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ③ 電源スイッチを押して「ON」にします。通電ランプが点灯します。
- ④ 湯が沸いたら電源が切れます。通電ランプが消灯します。

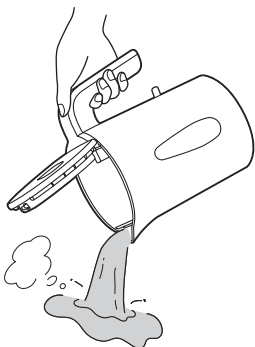


3. 約1時間放置します。

- クエン酸洗浄の湯を誤って飲まないでください。

4. 湯を捨てます。

- ①本体を電源スタンドからはずし、湯を捨ててください。
- ②本体内側を水ですすぎます。
- ③本体が冷めたら、本体内側を柔らかい布やティッシュペーパーでふきます。



5. クエン酸のにおいを取るために水を入れて沸かします。

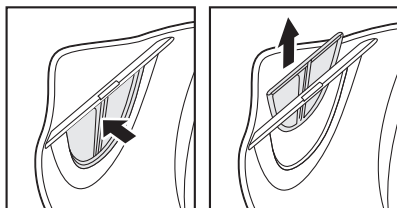
- ①本体に最高水位(1.0L)まで水を入れます。
- ②ご使用方法の3・4を行います。
- ③沸いたら湯を捨てます。

- 汚れが落ちにくい場合は繰り返しクエン酸洗浄を行います。

フィルターの取りはずしかた

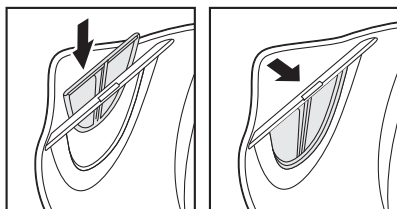
はずしかた

- ①フィルターのツメを内側から押し、本体からはずします。
- ②フィルターを抜き取ります。



取り付けかた

- ①フィルターを注ぎ口に差し込みます。
- ②フィルターのツメが本体に掛かるように押し込みます。



修理を依頼される前の点検方法

状 態	調べるところ	処 置
湯が沸かない。 通電ランプが点灯しない。	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。
	本体が電源スタンドに接続されていますか？	本体を電源スタンドに確実にのせて接続部をつないでください。
	電源スイッチが『ON』になっていますか？	電源スイッチを『ON』にします。
沸とうする前に電源が切れる。	水が最低水位より少なくなっていますか？	本体を冷ました後、最高水位以下・最低水位以上の水を入れ、電源スイッチを入れます。
湯がふきこぼれる。	水が最高水位より多く入っていますか？	
沸とうしているのに電源が切れない。	フタが閉まっていますか？	フタを閉めてください。フタが開いていると電源が切れません。
	フィルターが取り付けられていますか？	フィルターを取り付けていないと、電源が切れにくくなります。
湯に白い浮遊物がある。	本体内側に水あかが付着していませんか？	本体内側に付着している水あかがはがれているためです。本体内側をお手入れしてください。汚れがひどいときはクエン酸洗浄をしてください。(7・15ページ)
本体内側がはがれたように見える。		
本体内側に水あかが付着した。	水に含まれるミネラル分や金属イオンが結晶となって残ったためで、ミネラルウォーターやアルカリイオン水を沸かすと付着しやすくなります。	
湯がにおう。	水道水を使用した場合、カルキのにおいがするときがあります。ミネラルウォーターや浄水器で浄水した水を使用してください。	
電源プラグが異常に熱くなる。	コンセントの差し込みがゆるくなっていますか？	ゆるくないコンセントを使用してください。
電源コードに触れると通電ランプが消える。	電源コードや電源プラグのブッシングに傷がありませんか？	電源コードが断線しかけています。ただちに使用を中止してください。
こげくさいにおいがする。	⇒	ただちに使用を中止してください。
本体底部から水が漏れる。	⇒	ただちに使用を中止してください。



愛情点検

長年ご使用の電気ケトルの点検を！

上記の表を参考に処置した後、なお異常がある場合はただちに使用を中止してください。

故障や事故を防止するため、必ず点検修理を販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにお取り扱い・お手入れに関するご不明な点は、
お買い上げ販売店にご相談ください。

ご転居あるいはご贈答品などで保証書に
記入してあるお買い上げの販売店に修理
が依頼できない場合

株式会社 **丸 山 技 研**

〒959-1225 新潟県燕市中川604
TEL 0256-63-2422

保証書(一体)

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

— 保証期間 —
お買い上げの日から1年

補修用性能部品の保有期間

- 電気ケトルの補修用性能部品を製造打ち切り後 5 年間保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

■保証期間中

製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書／取扱説明書の記載内容により修理いたします。

■保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

保証書にご記入いただいた個人情報について

※ご記入いただいたお客様の個人情報は商品の修理・交換に関わる作業のみ使用させていただきます。

※修理・交換以外の業務や第三者に提供することは一切ございません。

ラノー 電気ケトル1.0L

無料修理保証書

品番	MMJ-0674
型番	MAK-555

保証期間内に取扱説明書、本体表示などの注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、保証書の記載にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたします。お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。なお、お客様宅での出張修理をご希望の場合は、出張に要する実費を申し受けます。

保証期間		本体お買い上げ日より 1年 無料		お買い上げ日		年 月 日	
※お客様	お名前 様			住所			
				TEL			
※販売店	店 名 印			住所			
				TEL			

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。

- (イ) お取り扱い上の不注意・天災・火災・公害・異常電圧・指定外の使用電圧による故障、損傷及び部品の当然の消耗などの場合。
- (ロ) ご自分で不当な修理・調整・分解・改造などをされたもの及び取扱説明書、本体表示などの禁止事項での使用による故障や損傷。
- (ハ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
- (ニ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- (ホ) 本書のご提示がない場合。
- (ヘ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。

2. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.

3. 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

	修理実施日	修 理 内 容	担 当 者
サービスメモ			

株式会社 **丸 山 技 研**

〒959-1225 新潟県東市中川604

TEL 0256-63-2422

<https://www.maruyama-giken.co.jp>